



# 報告します! 政務活動費

## 政務活動費とは？

町政の課題および町民の意思を町政に反映させる活動等に必要経費を補助するために町から支払われる費用のことです。本町では条例により、毎年度、会派の所属議員1人あたり月5,000円を交付しています。

※活動期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

(円)

会派名	交付額 (A)	支出額 (B)	内 訳						町への 返還額 (A) - (B)
			調査 研究費	研修費	広報 広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	
新政クラブ(5人)※	290,000	290,000	290,000	0	0	0	0	0	0
清流会(4人)	240,000	240,000	94,640	145,360	0	0	0	0	0
親和会(2人)	120,000	106,811	88,111	0	0	0	0	18,700	13,189
公明党東浦(2人)	120,000	110,906	87,546	0	0	0	0	23,360	9,094
庶民倶楽部(山田眞悟)	60,000	60,000	34,885	13,643	0	0	0	11,472	0
日本共産党ひがしうら (杉下久仁子)	60,000	60,000	19,800	40,200	0	0	0	0	0
高志会(森靖広)	60,000	60,000	58,665	0	0	0	0	1,335	0
町民ファーストの会 (長坂知泰)※	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000
合 計	960,000	927,717	673,647	199,203	0	0	0	54,867	32,283

※町民ファーストの会は5月に新政クラブに合流したため、4月から5月までの2ヵ月分(10,000円)を交付。新政クラブには、4人分の12ヵ月分(240,000円)と、1人分の10ヵ月分(50,000円)を交付しています。

**調査研究費** 会派が行う町の施策、地方財政等に関する調査研究(視察を含む)および調査委託経費

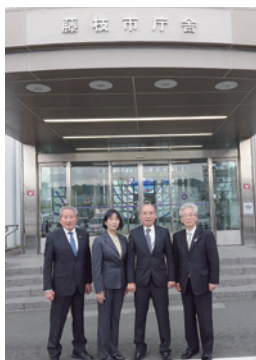
**研修費** 会派が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む)経費および団体等の研修会(視察を含む)、講演会等への所属議員の参加経費

**広報広聴費** 会派の活動の広報紙発行経費

**会議費** 会派の各種会議、住民相談会等の経費および団体等の意見交換会等各種会議への会派としての参加経費

**資料作成費** 会派の活動に必要な資料の作成経費

**資料購入費** 会派の活動に必要な図書、資料等の購入、利用等の経費



地域住民を担い手とする仕組みを構築することで、高

令和7年11月13日  
交通×福祉の移動支援  
静岡県藤枝市  
静岡県藤枝市  
福祉と交通部門が連携し、

### 清流会



町が被災した後に建設され、復興のシンボルとなってい

15年前の東日本大震災で

令和7年6月24日  
「道の駅なみえ」  
福島県双葉郡浪江町

### 新政クラブ

令和3年にゼロカーボンシティ宣言。分かりやすいロードマップの作成と、市民や企業、団体等の多主体連携によりカーボンニュートラルを戦略的に推進しており参考になった。

令和7年11月14日  
脱炭素のまちづくり  
神奈川県厚木市  
神奈川県厚木市

年齢者や障害のある方の社会参加を支えている点が最大の特徴。本町の移動支援の参考となる先進的事例であった。

地震等突発的な災害には必ずしもマニュアル対応はできないこと。震災時にバスの中で議会開催し、各避難所で住民の声を聴き、国・県への要望活動に繋がったこと等、体験談等を得た貴重な視察となった。

令和7年6月25日  
大震災時の議会の対応  
福島県双葉郡大熊町議会  
福島県双葉郡大熊町議会

「道の駅なみえ」の視察によって、「ゼロからのまちづくり」のノウハウを学ぶことが出来た。

## 親和会

令和8年2月2日～3日  
防災施設の視察

神奈川県厚木市と横浜市

防災士である二人は先進的な防災施設を視察。

厚木市のぼうさいの丘公園は、平常時は市民の憩いの場、災害時には広域避難場所と防災拠点となる公園である。飲料水設備やベンチトイレ、防災倉庫などが整備されていた。神奈川県総合防災センターでは地震や暴風雨、火災などの体験装置を通じ実践的な防災学習ができる。横浜市民防災センターでは、水害やマシオン防災の体験施設を見学。本町の防災施策の参考としたい。



▲厚木市：ぼうさいの丘公園

## 公明党東浦

令和7年7月23日  
コスモスタ+（プラス）

長野県佐久市

女性のデジタル人材育成・就労支援事業を視察。女性の経済的自立、多様

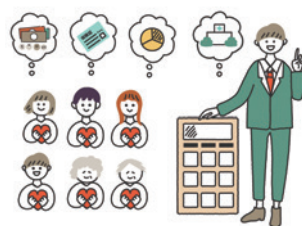


## 日本共産党 ひがしうら

令和8年1月31日  
第59回議員の学校

多摩住民自治研究所

「予算審査をリードする視点・論点・攻めどころ」森裕之氏（立命館大学）、「社会保障関係予算の動向とどうなる私たちの暮らし」石川満氏（研究所理事）。新年度予算を審査するにあたり、国の新年度予算、地方交付税や社会保障の動



きをつかむため受講。国は、自然増を抑制し「子ども未来戦略」の追加給付のため、どこかで給付を抑える動きがある。住民が何のために税を払っているのか、と不信が募ることのないよう予算審査に臨む。

## 庶民倶楽部

令和8年1月15日  
議会活動を探求

石川県白山市

白山市議会の全域にわたる移動議会報告会・意見交換会を根気よく実施されており関心・感動した。



## 高志会

令和7年7月4日  
自治体DXの最前線を学ぶ

東京ビッグサイト

政策立案のヒントを得られる実務に直結した視察。

令和8年1月15日  
広報広聴活動を学ぶ

石川県白山市

広聴を制度化し、意見を委員会で検討し住民へ返す等、確立した仕組みになっている。議会基本条例策定



後の参考になった。

令和8年1月16日

電子回覧板を学ぶ

福井県坂井市

電子回覧板は紙と併用し段階移行。既読確認等で防災・行事運営を効率化し役員負担も軽減。本町でも試行導入を検討すべき。